



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 20

2005.11.30 (No.2390)

第2560地区ガバナー / 神成 肅一
 会 長 / 小越 憲泰
 会長エレクト / 渡辺 勝利(クラブ奉仕A)
 副 会 長 / 荻根澤 隆雄(クラブ奉仕B)
 幹 事 / 中村 和彦
 S A A / 小柳 直人
 会 計 / 五十嵐 寿一

例会日 / 毎週水曜日 12:30 ~
 例会場及び事務局 /
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場 / TEL 34-3311
 事務局 / TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押ししてください)

本日の出席会員数:63名中44名
 先々週出席率:66.67%

【ヴィジター】

- ・三條南より 野崎正明さん
- ・三條北より 中條耕二さん

【先週のメイクアップ】

- [11.22] 三條北RCへ
 ・平原信行さん
- [11.24] 燕RCへ
 ・五十嵐晋三さん
- [11.24] 加茂RCへ
 ・成田秀雄さん、山田富義さん
- [11.24] 三條東RCへ
 ・小越憲泰さん



「超私の奉仕」
 2005~2006年度国際ロータリーのテーマ



サザンカ

会 長 挨拶

小越憲泰 会長



日1日と冬が近づいて来ております。このところ毎日のように雷が鳴り響いており、この時期の雷は雪を運んで来ると言われておりますが、皆さん車のタイヤを冬用のスタッドレスに変えられましたか。安全の為早いほうが良いと思います。

先日、今度出来る東ロータリークラブの例会で卓話をして来ました。今年度18回目の例会でしたけれど手馴れた例会運営でした。東クラブは現在26名のメンバーで12月には30名になり、来年の認証状伝達式までには40名のメンバーにするつもりだと張り切っておられました。メンバーの顔を拝見していたら、今まで三條・南・北クラブに居られた方が見受けられました。事務局は当分三條機械さんに置いてもらい、毎週の例会も其処で行っておられます。是非頑張ってください。ロータリーの輪を広げて頂きたいと思っております。

さて毎週のように事件や天災が発生しております。世界的ではハリケーンやテロ事件が発生しており、罪の無い一般市民がその犠牲になっております。国内では殺人事件が多発しております。特に幼い子供の殺害事件は全く非道なものです。

こんな事件を聞く度に、平成2年にこの三條で起きた佐野房子さんの行方不明事件が思い起こされます。今もそうですが、あの頃は市内で小中学生の誘拐もどきの事件が結構発生しておりました。自分の校区内で起きた事件は学校は知っていましたが、その事をPTAや教育委員会には一切報告しておりませんでした。報告する事が学校の落ち度になると思っていたか分かりませんが、少なくとも父兄に知らせていたなら佐野房子さんの事件は起きなかったと私は今でも思っております。と言うのは、当時私の会社が事件の起きた西鱈田小

学校と目と鼻の先にあったのでその時の状況は誰よりも判っております。この時期の夕方5時頃は全く暗くなってしまいます。まして事件の起きた道路には電灯は一つとしてありません。そんな真っ暗な道路を小学生が一人で帰るなんて常識的に考えられません。学校側が市内で起きている不審な人間による事件情報を公開していたなら、PTAとして生徒の登下校に注意する事が出来、佐野房子さんの事件は起きなかつたのではないかと残念でなりません。

少なくとも三条でこの様な事件が二度と起きないように、私達大人が注意していかなければならないと思っております。

以上で会長挨拶終わります。

幹事報告

中村和彦 幹事

三条北RCより創立20周年「感謝の集い」のご案内がとどいております。

とき 18年4月22日(土)AM 9:30 ~

ところ ハミングプラザVIP

三条RCより31名の出席をお願いしたい。

登録料 15,000円

登録締め切り 18年2月10日(金)

次週12月7日(水)の例会はVIPですので、お間違えのないようお願い致します。

ニコニコBOX

三条北 中條耕二さん

株式会社コメリの捧賢一会長様の卓話を拝聴に参りました。楽しみにしておりました。

小越憲泰さん、杉山幸英さん、松永一義さん、若槻八十彦さん、伊藤寛一さん、斎藤真澄さん、石塚欣司さん、船越正夫さん、高橋 司さん、山田富義さん、佐藤 武さん、樺山 仁さん、五十嵐昭一さん、石橋育於さん、外山雅也さん、吉井俊介さん、会田二郎さん、菊池 涉さん

捧会員の卓話楽しみにしております。

荻根澤隆雄さん

スマイルBOX 委員、会田さんよりニコニコ笑顔で頼まれましたので。

丸山行彦さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

猪口英夫さん

都合により早退させていただきます。申し訳ございません。

川瀬康裕さん

所用にて早退させていただきます。

11月30日分 ￥ 25,000

今年度累計 ￥488,000

12月のお祝い

会員誕生祝

6日 猪口英夫さん

9日 永井敏行さん

10日 広岡豊作さん



夫人誕生祝

1日 若槻由美子さん(八十彦)

17日 柳取 恵さん(崇之)

18日 荻根澤愛子さん(隆雄)

18日 菊池まゆみさん(涉)

25日 佐藤成子さん(武)

結婚記念祝

4日 渋谷健一さん(トヨさん)

6日 猪口英夫さん(香代子さん)

9日 杉山幸英さん(敏子さん)

卓話

捧 賢一会員



今日は、よもやま話をしたいと思えます。「企業に課せられた社会的責任」と大げさな題を付けてしまい、今更ながら困ったな~と思っています。

今年、株式上場している企業は、東京証券取引所から営業報告書の中に社会的責任について記載するように義務付けられました。

企業は社会の公器です。今、ロータリークラブでは職業奉仕という委員会がありますが、職業を通じて利益を上げ、税金を納め、お客様に支持されることそのものが社会奉仕であります。社会的責任とは、企業は法令を守りなさいということで独占禁止法の問題、労働基準法の問題、そして個人情報保護法による情報管理などが義務付けられていますが、いま一つ、今年からは社会にどのような形で貢献しているかを記載することが義務付けられたわけです。世

の中の一つの流れについて皆さんから知っていただければと思い、この話をさせてもらいます。

実は、今朝早く、栃尾で矢崎総業さんの関係の、中越アグリライフさんの竣工式に出席してまいりました。矢崎総業という自動車部品の製造販売を行っている会社がありまして、栃尾名産の油揚げを作る際に出るおからを有機肥料にする工場をつくりました。その竣工式が本日行われ、今頃祝宴を挙げて一杯飲んでいるところでしょう。私は今日の卓話があるので、そこに居るわけにはいかず帰ってまいりました。

矢崎会長さんにお会いし、いろいろ話をしてきました。油揚げ業者から出るおからにスーパーマーケットから出る野菜くず、米ぬかを混ぜて発酵させ、肥料にして売りたいということです。矢崎総業さんは環境問題に熱心に取り組んでおられる会社です。今までの世の中は「市民は文句を言い、行政はここまでやったと言い、企業は金儲けに精を出している」これからの世の中の流れは、「市民と企業と行政が一体となってよい町づくりをやっていかなければならない」と言っておられました。

団塊の世代で健康で元気な人たちが退職されていきます。そういう人が市民活動に参加して、暮らしやすい世の中をつくる必要があるのではないかという話がありました。

実は私ども、「NPO法人コメリ災害対策センター」を立ち上げました。その発端は、平成2年に立ち上げた「コメリ緑資金の会」です。

株式上場する際、私の自宅の屋敷に本社があったのですが、「公私混同するような形では上場できませんよ」と証券会社から言われました。社長の個人の資産の上に本社を置いて「それが会社です」と言っただけでは困るのだそうです。その頃、どんどん店を作っておりまして新しく土地を求め本社をつくる余裕も無く困っておりましたら、新潟の農家の方から「ぜひ新潟の駅裏に土地があるので使ってほしい」とありがたい申し出がありまして、本社を移したわけです。

その後、三条のある会合で、「コメリさんはもう三条の人間じゃないから」と言われショックを受けました。そういえば三条に何も貢献していないと思い悩んでおりました折、本成寺の管長さんと話をする機会がありました。庭を見ると大変荒れていることに気付き、三条の人たちに呼びかけて庭を復元することを決めました。非常に多くの人のご協力をいただき、二年間で6千万円の予算が8千万円集まりました。その後、一年に一回「三軌苑を愛する会」をやりましょうと約束をしてお茶会を行っているわけです。

会社の監査役で以前新潟大学の教授をやられていました、川崎進一先生と社会貢献の話をしましたら、「アメリカでは、企業は利益の1%を世の中に還元しないとダメである」という話で、役員会で、利益の1%を「コメリ緑資金の会」で還元することを決めま

した。

今までにコメリは8億2千万円の寄付を行っています。おかげ様で売上も上がりまして、年間1億円近い寄付をする形になっています。

実は緑資金は、店を出している地域の皆さんに「ありがとうございました」という気持ちでお返しをしているわけですが、社員もボランティア活動を行って、特に小学生や幼稚園の子供たちと「緑を植え、花を咲かせる」活動をしています。会社が強制しているのではなく、自発的に参加してくれています。一年間で700箇所くらいそんなボランティア活動を行っております。

昨年、三条の7・13水害や中越大震災で被害に遭いまして、一番ひどい被害が小千谷市でした。緑資金で将来の花や緑も良いが、「災害が現実になっている状態に積極的な支援が必要なのでは」という話が持ち上がり、緑資金のなかから一部を「NPO法人コメリ災害対策センター」にあて、新しく活動していこうとしているところです。

私どもは主要取引先が800社ございます。災害時、そこから多くの援助物資がコメリに届きまして、それを被災地に配布申し上げました。コメリでは全国に6カ所の配送センターがあり、毎日店に配送を行っております。私どもは、災害復旧時に大変役に立つものを取り扱い商品にしておりますし、そのネットワークも大きな力となります。

アメリカでは、ハリケーンのとき軍隊よりも早く被災地を援助しているのがアメリカでナンバーワンのホームセンター、ホーム・デポです。ホーム・デポは、私どもと同じように資材や建材、金物関係などを扱っているわけですが、それらを持っていきまして援助し、地域の人たちと一緒に復元をやっていくことを会社の大きなテーマにしております。

企業はいかに地域に喜ばれ貢献できるかが大事なことでしょう。コメリもそういう意味でNPO法人を設立いたしましたので、お話しさせていただきました。

あの日を忘れない...

その10



あの日、平成16年7月13日午後1時15分五十嵐川の堤防決壊。災害の記憶を風化させないために、紙面に余裕のある時に、断続的になりますが記載して参ります。

次週例会 12月14日 外部卓話
(協)三条工業会 専務理事 涌井清次 様

次々週例会 12月21日 忘年家族会 PM6:30~ 於:越前屋ホテル

